



## 平成27年度完成 優良工事等の表彰式を行いました

7月25日14時00分より、平成27年度完成優良工事等の事務所長表彰式が長岡国道事務所にて行われました。

※受賞者は別紙記者発表のとおり

[http://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/file/press/160721\\_yuuryoukouzihyousyou.pdf](http://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/file/press/160721_yuuryoukouzihyousyou.pdf)

当日は局長表彰者も含め23名の会社関係者及び受賞者個人において頂き、川岸事務所長より表彰状の授与が行われました。その後、受賞者を代表して大成建設(株)北信越支店の宇野統括営業部長様より「この度の表彰を契機に今迄以上の技術向上を目指し、安全で、高品質の施工はもとより新技術、新工法の開発に努め、強靱な国土づくりに貢献できるように一層の努力を重ねて行く所存でございます」との謝辞を頂きました。



記念撮影の後、懇談会を開催しました。受賞対象となった工事及び業務について、各会社及び受賞者個人の方から、創意工夫した点や現場で苦労した思いを述べて頂き、15時30分頃をもって終了しました。

【総務課】

編集・発行・お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所 調査課

TEL:0258-36-4551(代表) FAX:0258-33-7566



国土交通省北陸地方整備局

ふるさとのぬくもり伝える 道づくり

長岡国道事務所

〒940-8512 長岡市中沢4-430-1

<http://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/index.html>

携帯版

スマホ版



ちよーこく 検索

## 八十里越事業をメキシコの留学生が見学

7月6日(水)、長岡技術科学大学のメキシコからの留学生10名が国道289号八十里越事業の工事現場を見学しました。この見学会は、留学期間中に効果的な工学教育を行い「日本語のできる指導的技術者の養成」を目指す同大学の「メキシコツイニング・プログラム」に協力して、日本の土木技術を学んでもらうために実施しました。

留学生は、実際に掘削のすすんでいるトンネル内部や、橋梁の下部工事の現場で説明を受け日本の高度な工法や作業工程に関心を示していました。

【調査課】



濁水処理の実験に興味深々



トンネル掘削先端部で熱心に説明を聞いていました



雨天の中でしたが、高台から橋梁工事の説明を聞き、技術力の高さに驚いていました

## 地元高校生が八箇峠道路で現場見学会

7月28日(木)に地元の十日町総合高校の2年生 40名にトンネル内の舗装工事現場見学会を開催しました。

トンネル内では、外気温より10℃程度低いことを体感し、機械の施工状況を見てもらいました。

施工状況は、以前から建設業も省力化を進めており、従来のコンクリート舗装では①敷均し、②締固め、③平たん仕上げの各工程を3台の施工機械で行っていたところを1台で施工が可能となるスリップフォーム工法の採用やICT(情報通信技術)の活用による省人化・省力化が図られていることを見学しました。また、受注者の人事担当者からは、「建設業の仕事」について、インフラ整備による仕事のやりがいや建設業での女性の活躍も紹介されました。

今回の現場見学会で建設業界への魅力を感じてもらう機会になったと思います。

【建設監督官】



全員で記念撮影



施工中の見学状況